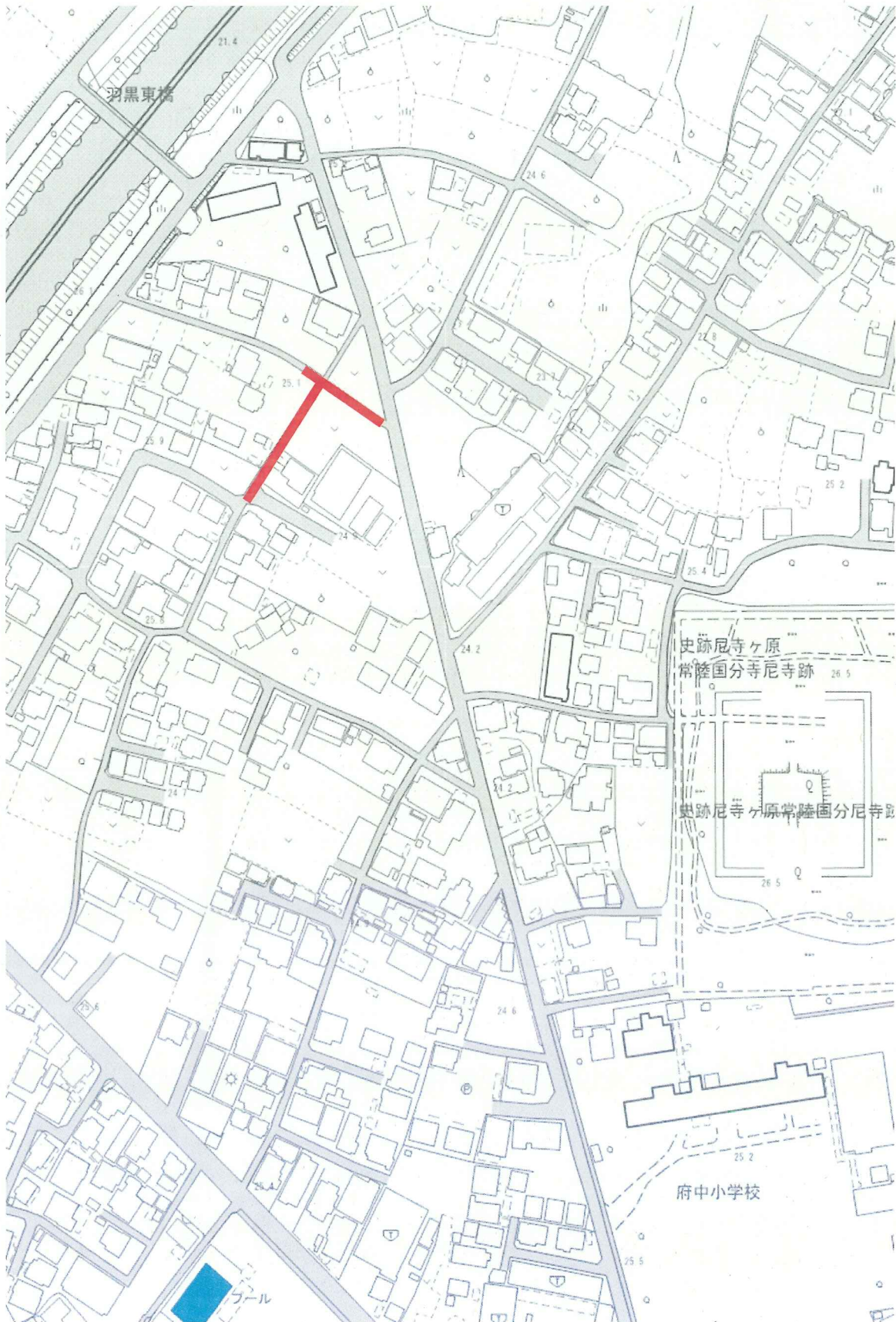


工事起工 概要書

部 長	次 長	課 長	課長補佐	係 長	課 員	審査員	設計者			
執行年度		令和 元年度								
工事番号 工事名		第00-01-111-2-276号 R元単・市道A2276号線排水整備工事 起工 設計書								
工事場所 又は履行場所		石岡市 若松二丁目								
施工方法					原契約年月日		年 月 日			
工期又は 履行期間		令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで 90日間								
受注者										
費 目		起 工	第1回変更	増 減 (△)						
起工額					変更請負に付する工事価格 =変更積算工事価格×請負比率 請負比率: $\frac{\text{起工(前回変更)時の請負決定額}}{\text{起工(前回変更)時の積算額}}$ (小数第7位切り捨て6位止め) 変更積算工事価格 - 円 請負比率 - 変更工事価格 - 円					
請負(委託) に付する額										
工事(業務) 価 格										
測量試験費 又は工事雑費										
消費税相当額										
請負(委託) 決 定 額										
工 事 概 要										
内 容		規格1	数量1	単位1	規格2	数量2	単位2	規格3	数量3	単位3
施工延長 L = 99.8 m										
KUR300×300 L = 80.0 m										
KUR300×400 L = 10.0 m										
集水柵500×500×700 2基										
ボックスカルバート300×300 L = 2.3 m										
表層(再密As t = 50 mm) A = 223.0 m ²										
変更理由										

位置図

R元単・市道A2276号線排水整備工事
石岡市 若松二丁目 地内



特記仕様書

(総則)

第1条 本特記仕様書は、石岡市の発注する建設土木工事に適用する。

2 本特記仕様書は、茨城県土木部・企業局土木工事共通仕様書(以下、「共通仕様書」という。)を補完する。

(工期)

第2条 工期は、契約書に記載された期間内に完了するよう順守すること。なお、休日等には日曜日、祝日、年末年始休暇及び夏季期休暇を含んでいる。

(工事数量)

第3条 工事数量は、別冊工事設計書内に記載されたとおりとする。

(工程関係)

第4条 工事施工の作業時間帯は、下表を標準とすること。なお、作業時間帯の変更を要する場合には、速やかに監督員と協議すること。

工種	作業時間帯	期間
全工種	作業開始 9時00分 作業終了 17時00分	工期期間内

(建設資材)

第5条 使用する資材のうち、下表の工種には、茨城県リサイクル建設資材を使用すること。なお、指定されたりサイクル建設資材の調達が困難な場合は、監督員と協議すること。

工種	リサイクル建設資材	規格
基礎工	再生クラッシャーラン	RB-40
下層路盤工	再生クラッシャーラン	RC-40
舗装工	再生アスファルト	再生密粒As20

(建設機械)

第6条 使用機械のうち、バックホウについては、排出ガス対策型の第1次基準値以上のものを使用すること。

2 排出ガス対策型機械の調達が困難な場合は、監督員と協議すること。なお、排出ガス対策型機械を使用しないこととなった場合、契約変更の対象となることがある。

第7条 使用機械のうち、バックホウについては、低騒音(低振動)型建設機械を使用すること。

2 低騒音(低振動)型機械の調達が困難な場合は、監督員と協議すること。なお、低騒音(低振動)型機械を使用しないこととなった場合、契約変更の対象となることがある。

(過積載の防止)

第8条 本工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。

- (1) 積載重量制限を超過して工事用資材等を積み込まず、また積み込ませないこと。
- (2) 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。
- (3) 資材等の過積載を防止するため、建設発生土の処理及び骨材の購入等にあたっては、下請事業者及び骨材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。

- (4) さし枠装着車、物品積載装置の不正改造をしたダンプカー及び不正表示車等に土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。また、これらの車両を工事現場に出入りさせないこと。
- (5) 過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受ける等、過積載を助長するような行為をしないこと。
- (6) 取引関係のあるダンプカー事業者が不正行為(過積載、さし枠装着車や不正表示車等の使用)を行っている場合には、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (7) 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」(以下「法」という。)の目的に鑑み、法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。
- (8) 下請契約の相手方や資材納入業者の選定にあたっては、交通安全に対する配慮に欠ける者やダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させた者を排除すること。

(交通誘導員の配置)

第9条 工事の施工にあたっては、別添図面のとおり、交通誘導員及び保安要員を配置し、一般交通等に支障のないよう十分注意して施工すること。なお、現道等に関わる工事又は業務において交通誘導員の配置が必要な場合には、交通誘導員Bを必要員数配置するものとし、かつ上記指定箇所の場合には内1人以上交通誘導員A(有資格者)を配置するものとする。なお、交通誘導員は警備業者の警備員としているが、やむを得ない理由により受注者がこれを確保できない場合には、上記以外の者が交通誘導を行うことを認め、交通誘導に支障が無いよう指示書で指示するものとする

(発生土の処理)

第10条 本工事における発生土については、下記により搬出すること。

- (1) 搬出先にストックヤードを利用するよう指定されている場合は、設計書により(財)茨城県建設技術管理センター(以下「管理センター」という)、が管理する所定のストックヤードを利用すること。
- (2) 工事着手前に、ストックヤードの利用申込みを管理センターに対して行うこと。
- (3) 事前にストックヤードに搬出する土砂の土質試料を採取し、必要な試験を行うとともに、その結果を管理センターへ提出すること。
- (4) 搬出する10日以上前に、管理センターと運搬経路、工程等について打ち合わせを行うこと。
- (5) スtockヤード利用料金は、設計地山土量1㎡当たりの単価で算出し、管理センターの請求により支払うこと。
- (6) このほかストックヤード利用の詳細については管理センターと協議のこと。
- (7) その他搬出先が指定されている場合は、監督員と協議を行い、搬出先の確認を行った後、周辺に影響の無いよう搬入を行うこと。

(不正軽油の使用防止)

第11条 本工事の施工にあたっては、下記の事項を遵守すること。

- (1) 現場で不正軽油を使用しないこと。
- (2) 現場で不正軽油を使用させないこと。
- (3) 不正軽油を購入しないこと。
- (4) 取引関係にある運送事業者等が不正軽油を使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (5) 下請契約の相手方、または燃料納入業者を選定するにあたっては、不正軽油を使用する者、または不正軽油を販売する者を排除すること。
- (6) 県税事務所職員による使用燃料の抜き取り調査に協力すること。また、調査の

- 際には、現場代理人が立ち会うこと。
- (7) 当該工事に関して、法令(地方税法等)に違反していることが判明した場合は、直ちに監督員に報告すること。

(隣接工事との諸経費の調整)

第12条 該当なし

(労働安全衛生法等の遵守)

第13条 請負人は、共通仕様書1-1-34に基づき、労働安全衛生法等関係法令を遵守し、特に次の事項に留意すること。

- (1) 受注者は、高所作業における作業床、囲い、二段手すり、幅木、防網の設置、作業員の安全帯の使用、悪天候時の作業禁止、照度の保持、踏み抜きの防止、不用のたて杭等における危険の防止、昇降設備の設置、墜落危険箇所の立入禁止等により、墜落・転落災害の防止措置を講じること。
 - (2) 受注者は、建設機械による作業に先立ち、当該建設機械の転落、地山の崩壊等による作業員の危険を防止するため、地形や地質の状況等を調査し、作業計画を定めてから作業を行うこと。また、作業中は、機械の制限速度、転落・接触等の防止、誘導者の合図、運転者が運転位置から離れるときの措置、機械の移送、搭乗・使用の制限、修理等について、関係法令を遵守すること。
 - (3) 受注者は、地山の掘削作業に先立ち、地山の崩壊や埋設物の損壊等により危険を及ぼすおそれのあるときは、作業箇所及び周辺の地山について調査し、掘削の時期及び順序を定めて作業を行うこと。また、土砂崩壊災害の防止等のため、手掘り掘削における掘削面の勾配や土止め支保工、防護網の設置、作業員の立入禁止、埋設物等による危険の防止、掘削機械等の使用制限、誘導者の配置、保護帽の着用、照度の保持等について、関係法令を遵守すること。
 - (4) 受注者は、建設機械の操作や玉掛け作業を、法令で定める免許を有する者、または技能講習や特別教育修了者に行わせること。
 - (5) 受注者は、掘削面の高さが2m以上となる地山の掘削作業を行う場合、地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習を終了した者のうちから、地山の掘削作業主任者を選任しなければならない。
 - (6) 受注者は、土止め支保工の切り梁、腹起こしの取り付け、取り外し作業を行う場合、地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習を修了した者のうちから、土止め支保工作業主任者を選任しなければならない。
- 2 受注者は、監督員より作業員の免許等の提示を求められたときは、協力すること。

(疑義)

第14条 本工事の施工及び設計図書等に疑義が生じた場合には、監督員と協議のうえ、その指示に従うこと。

工事数量総括（内訳）表

第 00-01-111-2-276 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	数量	単位	金額	細別内訳
道路改良			1	式		
道路土工			1	式		
残土処理工			1	式	土砂等運搬	50.000 m3
					残土等処分	50.000 m3
排水構造物工			1	式		
作業土工			1	式	床掘り	70.000 m3
					埋戻し	10.000 m3
側溝工			1	式	プレキャストU型側溝	100.000 m
					側溝蓋	110.000 枚
集水桝・マンホール工			1	式	プレキャスト集水桝	2.000 箇所
構造物撤去工			1	式		
排水構造物撤去工			1	式	ヒューム管撤去	2.000 m
					集水桝撤去	2.000 基
					U型側溝撤去	57.000 m
					U型側溝撤去	33.000 m
					蓋版撤去	95.000 枚
					蓋版撤去	66.000 枚
構造物取壊し工			1	式	舗装版切断	9.000 m
					舗装版破碎	220.000 m2
運搬処理工			1	式	殻運搬	7.000 m3
					殻処分	7.000 m3
					殻運搬	11.000 m3
					殻処分	11.000 m3
仮設工			1	式		
交通管理工			1	式	交通誘導警備員	14.000 人日
カルバート工			1	式		
プレキャストカルバート工			1	式	プレキャストボックス	2.000 m
舗装			1	式		

工事数量総括（内訳）表

第 00-01-111-2-276 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	数量	単位	金額	細別内訳
舗装工						
			1	式		
舗装準備工						不陸整正 173.000 m2
			1	式		
アスファルト舗装工						下層路盤(歩道部) 50.000 m2
			1	式		上層路盤(歩道部) 50.000 m2
						表層(歩道部) 223.000 m2
直接工事費計						
			1	式		
現場環境改善費(率計上)						
			1	式		
共通仮設費(率計上)						
			1	式		
共通仮設費計						
			1	式		
純工事費						
			1	式		
現場管理費						
			1	式		
工事原価						
			1	式		
一般管理費等						
			1	式		
契約保証費用						
			1	式		
工事価格						
			1	式		
消費税相当額						
			1	式		
請負工事費						
			1	式		

本工事費内訳書

第 00-01-111-2-276 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
道路改良									
道路土工									
残土処理工									
土砂等運搬					50.000	m3			
土砂等運搬 土砂等発生現場(小規模), 積込機種・規格(ハックホ山積0.28m3 (平積0.2m3)), 土質(土砂(岩塊・玉石混り土含む)), DID区間の有無(無し), 運搬距離(km) (DID区間無)(3.5km以下)					50.000	m3			施工P 第0001号代価表
残土等処分					50.000	m3			
ストックヤード利用料金 発生土搬入					50.000	m3			
排水構造物工									
作業土工									
床掘り					70.000	m3			
床掘り 土質(土砂), 施工方法(上記以外(小規模)), 費用の内訳(全ての費用)					70.000	m3			施工P 第0002号代価表
埋戻し					10.000	m3			
埋戻し 施工方法(上記以外(小規模)), 土質(土砂), 費用の内訳(全ての費用)					10.000	m3			施工P 第0003号代価表
側溝工									
プレキャストU型側溝					100.000	m			

本 工 事 費 内 訳 書

第 00-01-111-2-276 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
長尺U字溝(車道用・スラグ入り含む)[土木工事標準単価] 作業区分(据付), U字側溝種類(KUR300*300), 夜間作業の有無(無), 時間的制約の有無(無し), 施工箇所による補正(無), 基礎砕石施工の有無(有), 基礎砕石の種類(再生クランチャー RB-40), 基礎砕石設計数量(0.55 m3/10m)	80.000	m			第0004号代価表
長尺U字溝(車道用・スラグ入り含む)[土木工事標準単価] 作業区分(据付), U字側溝種類(KUR300*400), 夜間作業の有無(無), 時間的制約の有無(無し), 施工箇所による補正(無), 基礎砕石施工の有無(有), 基礎砕石の種類(再生クランチャー RB-40), 基礎砕石設計数量(0.55 m3/10m)	10.000	m			第0005号代価表
U型側溝 作業区分(再利用撤去・据付け), L=1000・L=4000・L=5000使用の有無(無し), 夜間作業の有無(無し), U型側溝の種類(側溝(各種)), U型側溝の規格・仕様(L=2000mm), U型側溝の質量(1000kg/個以下), 時間的制約の有無(無し), 施工箇所における補正(無し), 基礎砕石施工の有無(有り), 基礎砕石の種類(再生クランチャー 40~0), 基礎砕石設計数量(実数入力)(0.46 m3/10m)	10.000	m			第0006号代価表
調整コンクリート 構造物種別(無筋・鉄筋構造物), 打設工法(人力打設), コンクリート規格(18-8-25(高炉)), 養生工の種類(養生無し), 現場内小運搬の有無(無し), 費用の内訳(全ての費用)	0.300	m3			施工P 第0007号代価表
側溝蓋	110.000	枚			
コンクリート側溝蓋(横断用)(県規格)[土木工事標準単価] 作業区分(据付), 蓋版の種類(IRL-300), 夜間作業の有無(無), 時間的制約の有無(無し), 施工箇所による補正(無)	81.000	枚			第0008号代価表
鋼鉄製蓋布設(長尺U字溝)(T25)[土木工事標準単価] 作業区分(据付), 蓋版の種類(T-25 300用), 夜間作業の有無(無), 時間的制約の有無(無し), 施工箇所による補正(無)	9.000	枚			第0009号代価表
消音ゴム U字溝1本当たり加算額	45.000	個			

本 工 事 費 内 訳 書

第 00-01-111-2-276 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
				蓋版IS250 再設置 作業区分(再利用撤去・据付け), 夜間作業の有無(無し), 蓋版の種類(蓋版(各種)), 規格・仕様区分(40を超え170kg/枚以下), 時間的制約の有無(無し), 施工箇所における補正(無し)	20.000	枚			第0010号代価表
				集水柵・マンホール工					
				プレキャスト集水柵	2.000	箇所			
				プレキャスト集水柵500×500×700 作業区分(据付け), 製品質量(kg/基)(800kgを超え1200kg以下), 基礎砕石の有無(有り), 費用の内訳(全ての費用)	2.000	基			施工P 第0011号代価表
				プレキャスト集水柵(材料費)	2.000	基			施工P 第0012号代価表
				構造物撤去工					
				排水構造物撤去工					
				ヒューム管撤去	2.000	m			
				ヒューム管φ250 作業区分(撤去), 管径(250mm), 費用の内訳(全ての費用)	2.000	m			施工P 第0013号代価表
				集水柵撤去	2.000	基			
				プレキャスト集水柵 作業区分(撤去), 製品質量(kg/基)(400kgを超え600kg以下), 費用の内訳(全ての費用)	2.000	基			施工P 第0014号代価表
				U型側溝撤去	57.000	m			
				U型側溝240 作業区分(再利用撤去), L=1000・L=4000・L=5000使用の有無(無し), 夜間作業の有無(無し), U型側溝の種類(側溝(各種)), U型側溝の規格・仕様(L=2000mm), U型側溝の質量(1000kg/個以下), 時間的制約の有無(無し), 施工箇所における補正(無し)	57.000	m			第0015号代価表

本工事費内訳書

第 00-01-111-2-276 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
U型側溝撤去	33.000	m			
U型側溝K U S 250×250 作業区分(再利用撤去), L=1000・L=4000・L=5000使用の有無(無し), 夜間作業の有無(無し), U型側溝の種類(側溝(各種)), U型側溝の規格・仕様(L=2000mm), U型側溝の質量(1000kg/個以下), 時間的制約の有無(無し), 施工箇所における補正(無し)	33.000	m			第0015号代価表
蓋版撤去	95.000	枚			
側溝蓋 撤去 240用蓋	95.000	枚			
蓋版撤去	66.000	枚			
側溝蓋 撤去 I S 250	66.000	枚			
構造物取壊し工					
舗装版切断	9.000	m			
舗装版切断 舗装版種別(アスファルト舗装版), アスファルト舗装版厚(15cm以下), 費用の内訳(全ての費用)	9.000	m			施工P 第0016号代価表
舗装版破碎	220.000	m2			
舗装版破碎 舗装版種別(アスファルト舗装版), 障害等の有無(無し), 騒音振動対策(必要), 舗装版厚(15cm以下), 積込作業の有無(有り), 費用の内訳(全ての費用)	220.000	m2			施工P 第0017号代価表
運搬処理工					
殻運搬	7.000	m3			

本工事費内訳書

第 00-01-111-2-276 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
					7.000	m3			施工P 第0018号代価表
				殻運搬Co 殻発生作業 (Co (無筋・鉄筋) 構造物とりこ わし), 積込工法区分 (人力積込), DID区間の 有無 (無し), 運搬距離 (km) (DID区間無) (27.5km以下), 費用の内訳 (全ての費用)					
				殻処分	7.000	m3			
				コンクリート廃材処理費 (中間処 理施設) コンクリート塊 (有筋) 30cm以下	18.000	t			
				殻運搬	11.000	m3			
				殻運搬As 殻発生作業 (舗装版破碎), 積込工法区分 (機 械積込 (小規模土工)), DID区間の有無 (無 し), 運搬距離 (km) (DID区間無) (9.0km 以下), 費用の内訳 (全ての費用)	11.000	m3			施工P 第0019号代価表
				殻処分	11.000	m3			
				アスファルト廃材処理費 (中間処 理施設) 掘削材 40cm以下	26.000	t			
				仮設工					
				交通管理工					
				交通誘導警備員	14.000	人日			
				交通誘導警備員B	14.000	人日			第0020号代価表
				カルバート工					
				プレキャストカルバート工					
				プレキャストボックス	2.000	m			

本 工 事 費 内 訳 書

第 00-01-111-2-276 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ボックスカルバート 作業区分(据付), 製品長(2.0m/個), 内空幅・ 内空高 (m) (0<B≤1.25 0<H≤1.25), 基礎 材種別(基礎砕石+均しコンクリート), PC鋼材によ る縦締め(無し), ラフレックレン賃料補正係数(標 準), 費用の内訳(全ての費用)	2.000	m			施工P 第0021号代価表
舗装					
舗装工					
舗装準備工					
不陸整正	173.000	m2			
不陸整正工 施工幅種別(施工幅: 1.8m以上), 仕上げ厚(0.05 m)	173.000	m2			第0022号代価表
アスファルト舗装工					
下層路盤(歩道部)	50.000	m2			
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚(実数入力)(150 mm), 施工区 分(1層施工), 材料(再生クラッシュ RC-40), 費 用の内訳(全ての費用)	50.000	m2			施工P 第0023号代価表
上層路盤(歩道部)	50.000	m2			
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚(実数入力)(100 mm), 施工区 分(1層施工), 材料(粒度調整砕石 M-30), 費 用の内訳(全ての費用)	50.000	m2			施工P 第0024号代価表
表層(歩道部)	223.000	m2			
表層(歩道部) 平均幅員(1.4m以上), 1層当平均仕上厚 70m m以下(50 mm), 材料(再生密粒度アスファルト混 合物(20)), 瀝青材料種類(グライムコート PK-3), 費用の内訳(全ての費用)	223.000	m2			施工P 第0025号代価表

本工事費内訳書

第 00-01-111-2-276 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
直接工事費計					
現場環境改善費(率計上)					
共通仮設費 (率計上)					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					
一般管理費等					
契約保証費用					
工事価格					
消費税相当額					
請負工事費					

第 0001 号 代価表 土砂等運搬

施工P(機27.16%, 労60.81%, 材12.03%, 市0.00%)

第00-01-111-2-276号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4 t 積級	27.160	%			K1
運転手 (一般)	60.810	%			R1
軽油 1. 2号	12.030	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 土砂等発生現場	2	小規模
J 0 2 積込機種・規格	5	バックホウ山積0.28m3 (平積0.2m3)
J 0 3 土質	1	土砂 (岩塊・玉石混り土含む)
J 0 4 DID区間の有無	1	無し
J 1 3 運搬距離 (km) (DID区間無)	5	3.5km以下

第 0002 号 代価表 床掘り

施工P(機23.22%, 労69.53%, 材7.25%, 市0.00%)

第00-01-111-2-276号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ(クローラ) [後方超小旋回型] 排ガス型(第2次) 山積0.28m3	23.220	%			K1
運転手(特殊)	37.610	%			R1
普通作業員	31.920	%			R2
軽油 1.2号	7.250	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 土質	1	土砂
J02 施工方法	5	上記以外(小規模)
J05 費用の内訳	1	全ての費用

第 0003 号 代価表 埋戻し

施工P(機11.23%, 労84.85%, 材3.92%, 市0.00%)

第00-01-111-2-276号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ（クローラ）〔後方超小旋回型〕 排ガス型（第2次） 山積0.28m ³	10.540	%			K1
ランマ 質量60～80kg	0.690	%			K2
普通作業員	48.460	%			R1
特殊作業員	19.320	%			R2
運転手（特殊）	17.070	%			R3
軽油 1.2号	3.290	%			Z1
ガソリン レギュラー	0.630	%			Z2
			(標準単価 積算単価)	
条件名称		入力値	入力名称		
J01 施工方法		5	上記以外（小規模）		
J02 土質		1	土砂		
J04 費用の内訳		1	全ての費用		

第 0004 号 代価表 長尺U字溝(車道用・スラグ入り含む)[土木工事標準単価]

第 00-01-111-2-276号

10.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
U型側溝 昼間 L2000 1000kg以下 制約無	10.000	m			
長尺U字溝 車道用 KUR-300×300	5.000	本			
再生クラッシャーラン RB-40	0.660	m ³			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称
J01 作業区分	1	据付
J02 U字側溝種類	1	KUR300*300
J03 夜間作業の有無	2	無
J04 時間的制約の有無	1	無し
J05 施工箇所による補正	1	無
J06 基礎砕石施工の有無	1	有
J07 基礎砕石の種類	4	再生クラッシャーラン RB-40
J08 基礎砕石設計数量	0.55	0.55 m ³ /10m

第 0005 号 代価表 長尺U字溝(車道用・スラグ入り含む)[土木工事標準単価]

第 00-01-111-2-276号

10.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
U型側溝 昼間 L2000 1000kg以下 制約無	10.000	m			
長尺U字溝 車道用 KUR-300×400	5.000	本			
再生クラッシャーラン RB-40	0.660	m ³			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称
J01 作業区分	1	据付
J02 U字側溝種類	3	KUR300*400
J03 夜間作業の有無	2	無
J04 時間的制約の有無	1	無し
J05 施工箇所による補正	1	無
J06 基礎砕石施工の有無	1	有
J07 基礎砕石の種類	4	再生クラッシャーラン RB-40
J08 基礎砕石設計数量	0.55	0.55 m ³ /10m

第 0006 号 代価表 U型側溝

第 00-01-111-2-276号

10.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
U型側溝 昼間 L2000 1000kg以下 制約無	10.000	m			
U型側溝 昼間 L2000 1000kg以下 制約無	10.000	m			
再生クラッシャーラン RC-40	0.552	m ³			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称
J01 作業区分	3	再利用撤去・据付け
J02 L=1000・L=4000・L=5000使用の有無	1	無し
J03 夜間作業の有無	1	無し
J04 U型側溝の種類	4	側溝 (各種)
J06 U型側溝の規格・仕様	2	L=2000mm
J07 U型側溝の質量	3	1000kg/個以下
J08 時間的制約の有無	1	無し
J09 施工箇所における補正	1	無し
J10 基礎砕石施工の有無	1	有り
J11 基礎砕石の種類	5	再生クラッシャーラン 40~0
J12 基礎砕石設計数量 (実数入力)	0.46	0.46 m ³ /10m

第 0007 号 代価表 コンクリート

施工P(機0.00%, 労29.56%, 材70.44%, 市0.00%)

第00-01-111-2-276号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
普通作業員	12.430	%			R1
特殊作業員	8.670	%			R2
世話役	6.530	%			R3
生コンクリート 18-8-25 (20) 高炉	70.440	%			Z1
			(標準単価 積算単価)	

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 構造物種別	1	無筋・鉄筋構造物
J 0 2 打設工法	4	人力打設
J 0 3 コンクリート規格	41	18-8-25 (高炉)
J 0 5 養生工の種類	1	養生無し
J 0 7 現場内小運搬の有無	2	無し
J 1 3 費用の内訳	1	全ての費用

第 0008 号 代価表 コンクリート側溝蓋(横断用)(県規格)[土木工事標準単価]

第 00-01-111-2-276号

100.000

枚 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
蓋版コンクリート・鋼製 昼間 170kg以下 制約無	100.000	枚			
現場打側溝用および長尺U字溝用蓋 横断用 IRL-300	100.000	枚			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 作業区分	1	据付
J 0 2 蓋版の種類	6	IRL-300
J 0 3 夜間作業の有無	2	無
J 0 4 時間的制約の有無	1	無し
J 0 5 施工箇所による補正	1	無

第 0009 号 代価表 鋼鉄製蓋布設(長尺U字溝)(T25)[土木工事標準単価]

第 00-01-111-2-276号

100.000

枚 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
蓋版コンクリート・鋼製 昼間 170kg以下 制約無	100.000	枚			
鋼鉄製側溝蓋(長尺U字溝用) T-25 300用(IH0-1)	100.000	枚			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称
J01 作業区分	1	据付
J02 蓋版の種類	1	T-25 300用
J03 夜間作業の有無	2	無
J04 時間的制約の有無	1	無し
J05 施工箇所による補正	1	無

第 0010 号 代価表 蓋版

第 00-01-111-2-276号

100.000

枚 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
蓋版コンクリート・鋼製 昼間 170kg以下 制約無	100.000	枚			
蓋版コンクリート・鋼製 昼間 170kg以下 制約無	100.000	枚			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 作業区分	3	再利用撤去・据付け
J 0 2 夜間作業の有無	1	無し
J 0 3 蓋版の種類	5	蓋版 (各種)
J 0 5 規格・仕様区分	2	40を超え170kg/枚以下
J 0 6 時間的制約の有無	1	無し
J 0 7 施工箇所における補正	1	無し

第 0011 号 代価表 フレキャスト集水桝

施工P(機9.89%, 労88.25%, 材1.86%, 市0.00%)

第00-01-111-2-276号

1.000 基 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ（クローラ）〔標準・クレーン機能付き〕 山積0.28m ³ （平積0.2m ³ ）1.7t吊	7.980	%			K1
普通作業員	29.710	%			R1
運転手（特殊）	23.920	%			R2
世話役	12.690	%			R3
特殊作業員	4.860	%			R4
軽油 1.2号	1.500	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 作業区分	1	据付
J 0 2 製品質量 (kg/基)	6	800kgを超え1200kg以下
J 0 3 基礎碎石の有無	1	有り
J 0 4 費用の内訳	1	全ての費用

第 0013 号 代価表 ヒューム管(B形管)

施工P(機20.43%, 労72.26%, 材7.31%, 市0.00%)

第00-01-111-2-276号

1.000 m 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ(クローラ) [標準・クレーン機能付き] 排ガス型(第1次) 山積0.45m ³ 2.9t吊	15.600	%			K1
運転手(特殊)	20.160	%			R1
普通作業員	18.560	%			R2
世話役	11.120	%			R3
特殊作業員	5.330	%			R4
軽油 1.2号	5.580	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

	条件名称	入力値	入力名称
J01	作業区分	2	撤去
J02	管径	2	250mm
J10	費用の内訳	1	全ての費用

第 0014 号 代価表 フレキャスト集水桝

施工P(機12.37%, 労85.31%, 材2.32%, 市0.00%)

第00-01-111-2-276号

1.000 基 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準・クレーン機能付き] 山積0.28m ³ (平積0.2m ³) 1.7t吊	11.670	%			K1
運転手 (特殊)	35.020	%			R1
普通作業員	27.110	%			R2
世話役	13.920	%			R3
特殊作業員	4.440	%			R4
軽油 1.2号	2.190	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 作業区分	2	撤去
J02 製品質量 (kg/基)	4	400kgを超え600kg以下
J04 費用の内訳	1	全ての費用

第 0015 号 代価表 U型側溝

第 00-01-111-2-276号

10.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
U型側溝 昼間 L2000 1000kg以下 制約無	10.000	m			
合計					
			単位当り		
条件名称		入力値		入力名称	
J01 作業区分		2		再利用撤去	
J02 L=1000・L=4000・L=5000使用の有無		1		無し	
J03 夜間作業の有無		1		無し	
J04 U型側溝の種類		4		側溝(各種)	
J06 U型側溝の規格・仕様		2		L=2000mm	
J07 U型側溝の質量		3		1000kg/個以下	
J08 時間的制約の有無		1		無し	
J09 施工箇所における補正		1		無し	

第 0016 号 代価表 舗装版切断

施工P(機6.42%, 労53.37%, 材40.21%, 市0.00%)

第00-01-111-2-276号

1.000 m 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 切削深20cm級	4.340	%			K1
特殊作業員	18.480	%			R1
世話役	9.590	%			R2
普通作業員	8.000	%			R3
コンクリートカッタ (ブレード) 径22インチ	37.360	%			Z1
ガソリン レギュラー	1.930	%			Z2
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 舗装版種別	1	アスファルト舗装版
J02 アスファルト舗装版厚	1	15cm以下
J05 費用の内訳	1	全ての費用

第 0017 号 代価表 舗装版破碎

施工P(機34.66%, 労58.35%, 材6.99%, 市0.00%)

第00-01-111-2-276号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
コンクリート圧砕装置 (建物用) 開口幅735~850mm破碎力550~980kN	24.700	%			K1
バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	9.960	%			K2
運転手 (特殊)	25.910	%			R1
普通作業員	22.930	%			R2
世話役	9.510	%			R3
軽油 1.2号	6.990	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 舗装版種別	1	アスファルト舗装版
J02 障害等の有無	1	無し
J03 騒音振動対策	2	必要
J04 舗装版厚	4	15cm以下
J06 積込作業の有無	1	有り
J07 費用の内訳	1	全ての費用

第 0018 号 代価表 殻運搬

施工P(機20.84%, 労70.18%, 材8.98%, 市0.00%)

第00-01-111-2-276号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級	20.840	%			K1
運転手 (一般)	70.180	%			R1
軽油 1. 2号	8.980	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 殻発生作業	1	Co (無筋・鉄筋) 構造物とりこわし
J 0 2 積込工法区分	2	人力積込
J 0 3 DID区間の有無	1	無し
J 0 6 運搬距離 (km) (DID区間無)	13	27.5km以下
J 1 6 費用の内訳	1	全ての費用

第 0019 号 代価表 殻運搬

施工P(機20.75%, 労69.90%, 材9.35%, 市0.00%)

第00-01-111-2-276号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級	20.750	%			K1
運転手 (一般)	69.900	%			R1
軽油 1. 2号	9.350	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 殻発生作業	2	舗装版破碎
J 0 2 積込工法区分	5	機械積込 (小規模土工)
J 0 3 DID区間の有無	1	無し
J 1 2 運搬距離 (km) (DID区間無)	10	9.0km以下
J 1 6 費用の内訳	1	全ての費用

第 0020 号 代価表 交通誘導警備員B

第 00-01-111-2-276号

1.000 人日 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
交通誘導警備員B	1.000	人			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称

第 0021 号 代価表 ホックスカルバート

施工P(機4.83%, 労19.23%, 材75.94%, 市0.00%)

第00-01-111-2-276号

1.000 m 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型] 25t吊	2.530	%			K1
普通作業員	5.280	%			R1
世話役	2.920	%			R2
特殊作業員	1.860	%			R3
ボックスカルバート	75.940	%			Z1
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 作業区分	1	据付
J 0 2 製品長	3	2.0m/個
J 0 3 内空幅・内空高 (m)	1	0<B≤1.25 0<H≤1.25
J 0 4 基礎材種別	1	基礎碎石+均しコンクリート
J 0 5 PC鋼材による縦締め	1	無し
J 0 6 ラフテレーンクレーン賃料補正係数	1	標準
J 0 8 費用の内訳	1	全ての費用

第 0022 号 代価表 不陸整正工

第 00-01-111-2-276 号

100.000 m2 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
普通作業員		人			
補足材(M-30)	6.350	m ³			
振動ロー運転(排出ガス対策型) 搭乗式コンパイル 型3~4t		日			
クワ 運転60~80kg		日			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 施工幅種別	2	施工幅 : 1.8m以上
J 0 2 仕上げ厚	0.05	0.05 m

第 0023 号 代価表 下層路盤(歩道部)

施工P(機6.39%, 労69.63%, 材23.98%, 市0.00%)

第00-01-111-2-276号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
小型バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.11m ³ (平積0.08m ³)	3.310	%			K1
振動ローラ(舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	2.900	%			K2
普通作業員	29.260	%			R1
運転手(特殊)	24.600	%			R2
特殊作業員	13.750	%			R3
再生クラッシャーラン RC-40	22.040	%			Z1
軽油 1.2号	1.890	%			Z2
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J01 全仕上り厚(実数入力)	150	150 mm
J02 施工区分	1	1層施工
J03 材料	6	再生クラッシャーラン RC-40
J04 費用の内訳	1	全ての費用

第 0024 号 代価表 上層路盤(歩道部)

施工P(機5.85%, 労63.78%, 材30.37%, 市0.00%)

第00-01-111-2-276号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
小型バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.11m ³ (平積0.08m ³)	3.030	%			K1
振動ローラ(舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	2.650	%			K2
普通作業員	26.800	%			R1
運転手(特殊)	22.530	%			R2
特殊作業員	12.600	%			R3
粒度調整碎石 M-30	28.590	%			Z1
軽油 1.2号	1.730	%			Z2
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J01 全仕上り厚(実数入力)	100	100 mm
J02 施工区分	1	1層施工
J03 材料	5	粒度調整碎石 M-30
J04 費用の内訳	1	全ての費用

第 0025 号 代価表 表層(歩道部)

施工P(機2.98%, 労21.77%, 材75.25%, 市0.00%)

第00-01-111-2-276号

1.000 m2 当り

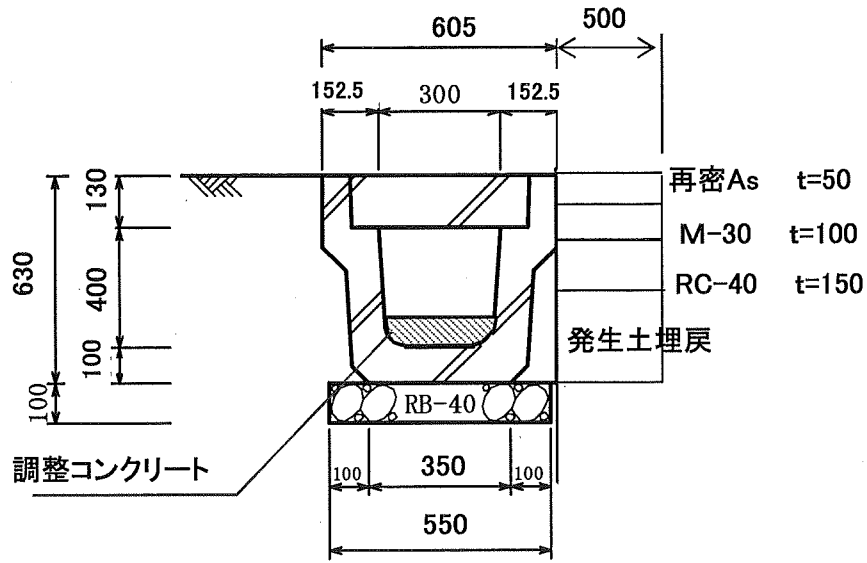
名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ASフィニッシャ [クローラ型] 舗装幅1.4~3.0m	2.240	%			K1
振動ローラ (舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	0.420	%			K2
普通作業員	8.180	%			R1
特殊作業員	5.630	%			R2
運転手 (特殊)	3.680	%			R3
世話役	1.950	%			R4
再生アスファルト混合物 再生密粒度AS混合物 (20)	66.420	%			Z1
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	8.490	%			Z2
軽油 1.2号	0.310	%			Z3
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 平均幅員	3	1.4m以上
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下	50	50 mm
J05 材料	10	再生密粒度アスファルト混合物 (20)
J06 瀝青材料種類	2	プライムコート PK-3
J07 費用の内訳	1	全ての費用

参考

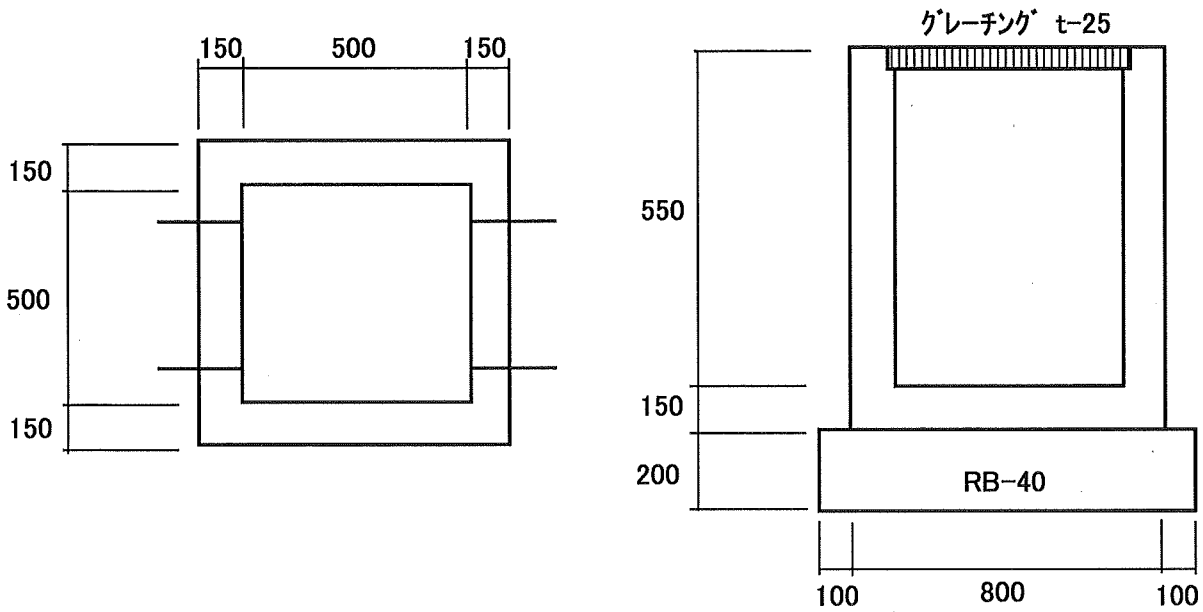
	規格								
		数量	単位	数量	単位	数量	単位	数量	単位
側溝用蓋	IS250	1本あたり	43 kg	0.0172 m ³	66 枚	2.838 t	1.1352 m ³		
U型側溝蓋	240	1枚あたり	44 kg	0.0176 m ³	95 枚	4.18 t	1.672 m ³		
既存集水桝	400×400	1基あたり	473 kg	0.1892 m ³	2 基	0.946 t	0.3784 m ³		
既存側溝	KUS250×250	1mあたり	150 kg	0.06 m ³	33 m	4.95 t	1.98 m ³		
既存側溝	U字溝240	1mあたり	9.33 kg	0.037 m ³	56.8 m	5.299 t	2.1016 m ³		
既存ヒューム管	φ250	1本あたり	119 kg	0.0476 m ³	1 本	0.119 t	0.0476 m ³		
合計						18.332 t	7.3148 m ³		

側溝工 KUR300*400 10m当たり 数量計算書



名称	規格寸法	算式	数量	単位
長尺U字溝	KUR300×400 ×2000	参考重量W=720kg/本	5.0	本
基礎碎石	RB-40 t=10cm	$0.55 \times 0.10 \times 10.0$	0.55	m ³ ✓
床掘り		$((0.630 \times 1.105) + (0.550 \times 0.100)) \times 10.0$	7.5	m ³ ✓
埋戻し	発生土	$(0.63 - 0.1 - 0.15) \times 0.50 \times 10.0$	1.9	m ³ ✓
発生土		$7.5 - 1.9 / 0.9$	5.4	m ³ ✓
床均し		0.55×10.0	5.5	m ² ✓
調整コンクリート		$(0.08 + 0.1) / 2 \times 0.3 \times 10.0$	0.27	m ³ ✓

集水桝1 500*500*700 1基 数量計算書



名称	規格寸法	算式	数量	単位
500×500×700	W=849kg			
基礎碎石	RB-40 t=20cm	1.0*1.0	1.0	m ²
床掘		1.0×1.0×0.9	0.90	m ³ /
埋戻		$(1.0 \times 1.0 \times 0.9) - ((1.0 \times 1.0 \times 0.2) + (0.8 \times 0.8 \times 0.7))$	0.25	m ³ /
発生土		0.9-0.252/0.9	0.62	m ³ /
床均し		1.0*1.0	1.0	m ² /

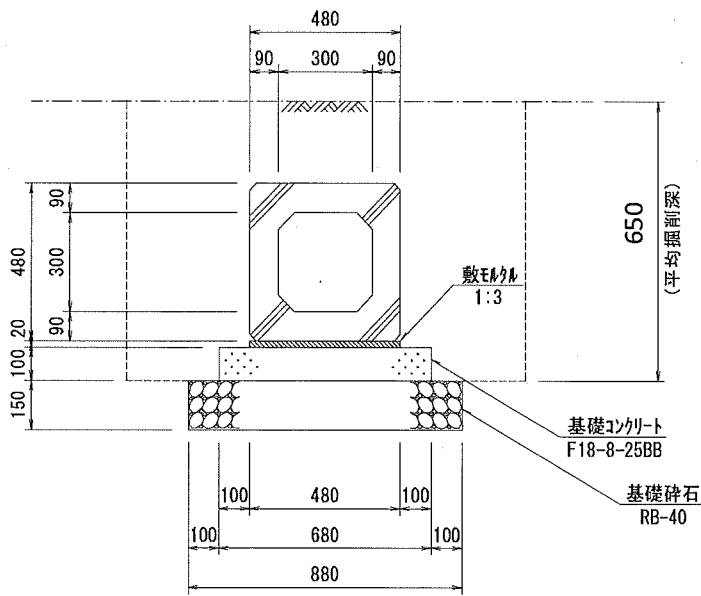
計 算 書

(横断暗渠工)

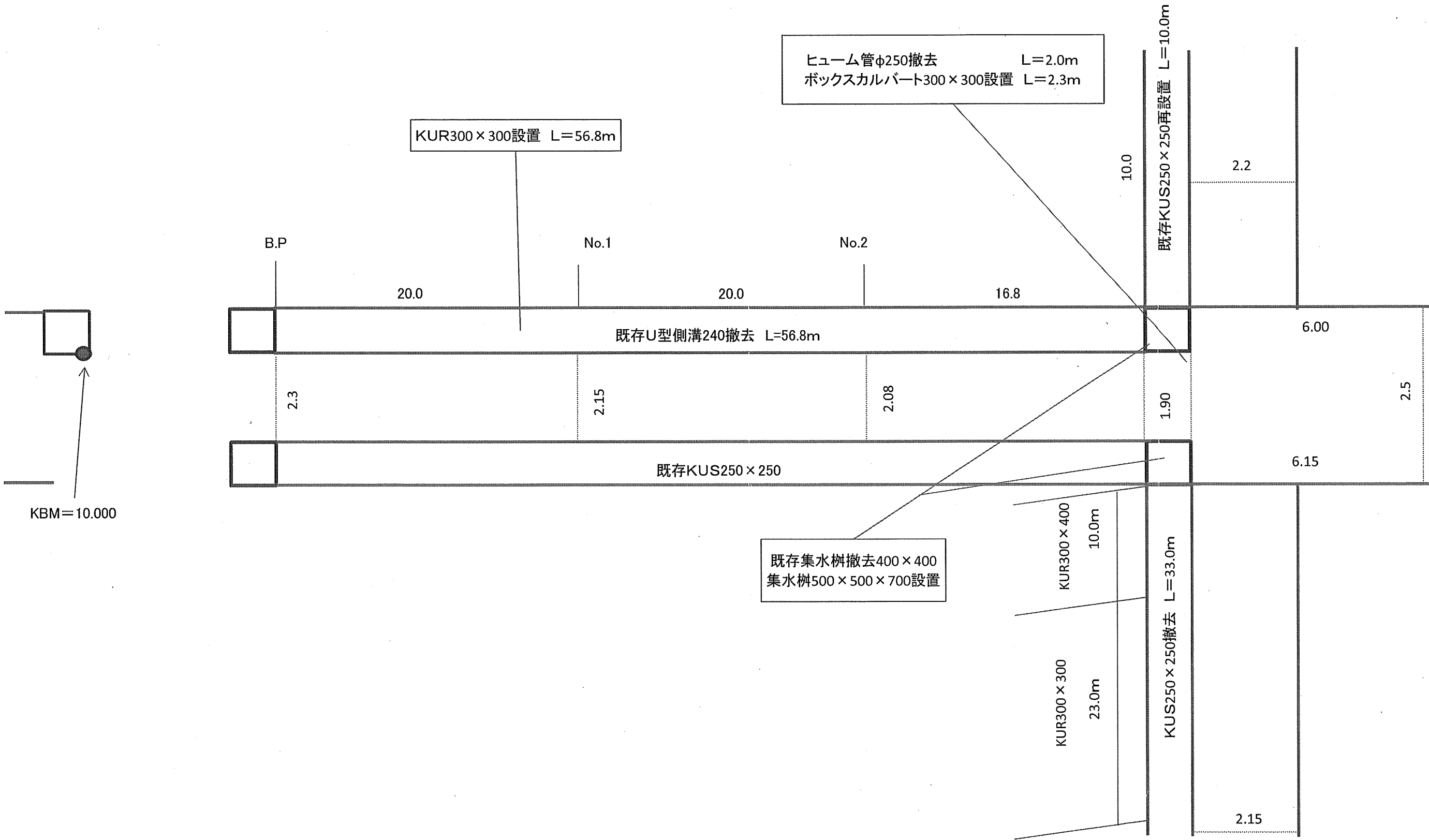
種 別 ・ 細 別	規 格	算 式	単 位	数 量
ボックスハート	T-25 300×300	L=2.0m/本 W=698kg/本	本	5.00
基面整正	人力施工	0.88×10.0	m ²	8.80
基礎砕石	RB-40 t=15cm	0.88×10.0	m ²	8.80
コンクリート	F18-8-25BB	0.68×10.0×0.1	m ³	0.680
型 枠	均し型枠	0.10×10.0×2	m ²	2.00
敷モルタル	1:3	0.48×10.0×0.02	m ³	0.096
床掘り		0.66×10.0	m ³	6.60
埋戻し		0.22×10.0×0.9	m ³	1.98

図 面

10mあたり



平面図



排水構造物詳細図 縮尺フリー

